

復興応援団だより

2018.2/N069
発行元：
一般社団法人
復興応援団
代表：佐野哲史
広報チーム
090-1398-3510

復興応援団、

中国人インターン生受け入れ

12月15日(金)から2月27日(火)までの約2か月間、私たち復興応援団は中国出身のインターン生を受け入れることになりました。

名前は「XIN」(通称名「リコ」さん。彼女は現在オーストラリアに留学中で、専攻は建築学。日本の社会問題や文化にも興味があり、また、イラストを描くことを得意としています。被災地の現状を世界中の人に知ってもらったり、自分が架け橋となつて被災地と世界と

の長期的な繋がりを作りたいと考え、インターンに応募したそうです。

彼女の業務は、活動報告書や防災減災のケーススタディ集等復興応援団の各種資料の英訳です。彼女の力を借りて、私たちの7年間の活動と大震災の知見を海外にも発信していきたいと考えています。

(東北大学 尾形結友)



東松島にセカサミーがやってきた!

昨年12月16日(土)に、東松島市で行なわれたイベント「メリークリスマス」東松島「セカサミーグループ」がやってくる「」をお手伝いしました。セカサミーグループがクレーンゲーム、フラッシュゲームなどのゲー

ムコーナーを、地域住民の方々がカラフルなわたあめを提供して、子どもたちを楽しませていました。企業と地元の方々の手を取り合つてイベントを実施することで、地域を盛り上げていく様子が私にとつて印象的でした。復興応援団の普段の活動とはひと味違う復興支援の別の形を目にする事ができました。

(東北大学 川端征輝)

復興応援団とは?

私たちは「地元の方々が主役の復興」を目指し、主に南三陸町と多賀城市で活動しています。南三陸町では、地元の復興の担い手の元に全国からボランティアを派遣。復興のお手伝いを通じて南三陸町の魅力に触れてもらい、中長期的に復興を支える「ファン」

になつてもらう取り組みをしています。多賀城市では、2012年4月より「復興応援団だより」を仮設住宅全戸にお届けするなど、住民のみなさんが中心となつたコミュニケーション活動をしています。そのような活動を通じて、地元の人自身が復興とまちづくりに立ち上がる大きなうねりを起すことを目標としています。

仙塩&県南巡り日帰りツアー

12月17日(日)、海外的からのインターン生2名、大学生7名、社会人1名という多彩な参加者10名を対象とする、多賀城・塩釜、名取・巨理を巡る日帰りツアーを実施しました。仙塩に加え宮城県南部の新たなスポットも盛り込んだテストツアーの位置づけです。

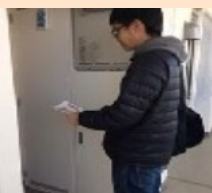
午前中は、多賀城市内の震災の被害がわかる場所を当時の写真と比較しながら回り、本塩釜駅前地区の再開発について矢部園茶舗代表の矢部亨さんからお話を伺いました。

午後は、県南へと移動しました。まず、ふるまむ名取事務局長の若山陽子さんから、名取

市関上地区のコミュニティ支援と語り部の活動について、次に、WATAJIS代表の引地恵さんから、巨理町での震災をきっかけとした起業について、それぞれお話を伺い、支援の在り方や起業の大変さを知りました。

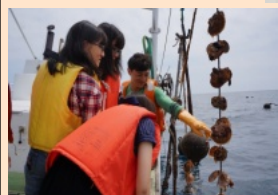
多くの学びを得ることのできる、内容の濃い一日となりました。お話をしてくださったみなさま、ありがとうございました。

(東北大学 上原央睦)



多賀城市で復興応援団だよりを配布するスタッフ

南三陸町で被災地の状況を学ぶ参加者



川柳紹介

生き証人
戦争はダメと
祈ります
バアバ

節分祭 陸奥総社宮



現在の拝殿は享保19年(1734年)に建てられたもので、背後に広がる鎮守の森の老杉は樹齢600年です。

陸奥総社宮では、毎年2月の第一、第二土曜日・日曜日に節分祭が行なわれます。節分祭とは、季節の変わり目に生じる邪気を追い払うための行事であり、お馴染みの「鬼は外、福は内」の掛け声とともに豆を撒いて悪霊を払い、撒かれた豆を自分の年齢の数だけいただきます。

<開催日時>

2月3日(土),4日(日),10日(土),11日(日)

受付時間: 各日9:00 / 10:00 / 13:00

<住所・電話番号>

宮城県多賀城市市川字奏社1番地

022-368-8065

<アクセス>

国府多賀城駅より徒歩20分



今年の冬は例年に比べて雪の日が多いですね。外を出歩くのもいつもより注意が必要ですよ。そこで、けがや病気などの災いを追い払い、福を呼び込むようなトピックをご紹介します。

鬼は外！福は内！



余った落花生で炊き込みごはん

<材料> 3合分量

- ・米・・・3合分
- ・生落花生(殻つき)・・・300g
- だし・・・3合の目盛りの量
- 薄口醤油・・・大さじ2
- 酒・・・大さじ2
- ・ショウガ・・・お好みの量
- ・大葉・・・お好みの量



<作り方>

- 1)洗って土を落とした落花生を30~40分程塩茹でし、冷めたら殻を取る(乾燥落花生の場合は、一晩水につけてから使用)。
- 2)米は洗ってザルにあげ、水気を切って30分程おく。
- 3)炊飯器に米、落花生、の材料を入れて炊く。
- 4)炊きあがったらショウガの千切りを加え、10分程蒸らす。
- 5)器によそって、千切りした大葉のをせたらできあがり!

川柳募集

毎回多くのご応募ありがとうございます!今回のテーマは「思い出」です。みなさんの川柳お待ちしております。

《応募方法》

お住まいの公営住宅の名前 ペンネーム
年齢・性別・職業(任意) 川柳を明記の上、次の2つの応募方法の中から一つ選んでご応募ください。宛先は「復興応援団・川柳係」でお願いします。

1) はがきの投函

〒988 0423

宮城県本吉郡南三陸町歌津字柘沢83 6 205

2) Eメールの送信

fukkou.senryu@gmail.com

締め切り：2月18日(日)必着

花粉症対策

現在、日本人の約25%が花粉症を持っているといわれています。これからの季節、スギやヒノキの花粉がピークを迎えるので、その対策方法についてご紹介したいと思います!

・外出時の対策

外出時は眼鏡やマスクを着用して花粉が体内に入るのを防ぎましょう。また、帰宅時には衣服についた花粉をはらって、なるべく室内に持ち込まないようにしましょう。

・室内での対策

家に帰ってきたら、手洗いうがいを心がけましょう。また、花粉は湿気を含むと重くなって落下します。そのため加湿器を使用すると、花粉の空中での浮遊を防ぐことができます。

花粉症に効く飲み物

カルピスなどの乳酸菌飲料や、殺菌効果が含まれているカテキンが入った緑茶などがオススメです!

今後の予定

○団だより3月号

2018年2月24日(土)配布